

## 第1回碧南市まなびさぽーと資金支給審査会 会議録

日時

平成28年6月1日（水）午後1時30分～午後2時25分

場所

碧南市役所5階 教育委員会室

出席者及び欠席者

- (1) 出席者 碧南高等学校長 坪井基紀、  
碧南市主任児童委員代表 梶川真由美、  
中央中学校PTAの女性代表 滝井裕美、  
大浜小学校長 金子てる子、新川中学校長 角谷竹虎、  
学校教育課長 川隅義孝
- (2) 欠席者
- (3) 事務局職員 教育長 高松透、教育部長 鈴木重幸、庶務課長 三島翁、  
庶務課係長 鈴木好美、庶務課技師 鈴木康寛、  
庶務課主事 岩田晃宏

傍聴者 0人

会議内容

- 1 開会
- 2 碧南市まなびさぽーと資金支給審査会委員の任命について
- 3 教育長あいさつ
- 4 会長あいさつ
- 5 副会長の指名
- 6 碧南市まなびさぽーと資金制度について
- 7 議題
  - (1) 平成28年度碧南市まなびさぽーと高校生新規申請者の認定について
  - (2) 平成28年度碧南市まなびさぽーと高校生継続申請者の認定について
- 8 その他
  - (1) 碧南市まなびさぽーと中学生の部について

9 閉会

議事の要旨

1 開会

開会を宣言。

2 碧南市まなびさぽーと資金支給審査会委員の任命について

退任された委員の補欠委員として、滝井裕美さん、金子てる子さん、角谷竹虎さんの3人を委員として任命した。任期は、前任者の残任期間となるため、平成29年3月31日とする。

3 教育長あいさつ

(教育長のあいさつ。)

4 会長あいさつ

(会長のあいさつ。)

5 副会長の指名

前任者が退任したため、金子てる子委員を副会長とすることに決定した。

6 碧南市まなびさぽーと資金制度について

事務局から、参考資料1により、まなびさぽーと資金制度について説明。  
(質疑なし。)

7 議題

- (1) 平成28年度碧南市まなびさぽーと高校生新規申請者の認定について  
事務局から資料1(個人情報等があるため、資料は非公表)により説明。  
新規申請者は13名。

審議の結果、新規申請者13名うち6名を認定した。

(主な質疑)

会 長：申請者13名とは例年と比べて多いのでしょうか。

事務局：多いです。去年は5名の申請でしたので、申請者数としては多いです。

委 員：学校推薦するにあたって、本人からの希望で申請しているのか。

または、先生から制度の紹介があり申請するのか。

事務局：両方の例があると思います。学校がある程度、頑張っている生徒へ個別に申請したいかどうかと問うケース。または、この制度を知り保護者から学校を通じて申請する。この両方のケースがあります。

委 員：この成績認定基準は公表されているのか。

事務局：具体的な基準は、一般には公表していません。

(2) 平成28年度碧南市まなびさぼーと高校生継続者の認定について

事務局から資料2（個人情報等があるため、資料は非公表）により説明。

継続申請者は6名。

審査の結果、継続申請者6名全員を認定した。

（主な質疑）

会 長：ちょうど、高校の調査書の平均3.5というのが、大学へ提出する調査書でBランクですので、そういう意味からも認定基準の3.5以上というのは適切であると思いますが、いかがでしょうか。

委 員：おっしゃる通りだと思います。

委 員：高校の科目数の違いはなにか。

会 長：理系、文系で科目数の違いがあります。専門があると2科目増えたりします。ですが、そこに大きな影響はないだろうと思います。

会 長：他に何かございますか。

委 員：今、人物所見を伺いましたが、継続される生徒達は大変立派だと思いました。

## 8 その他

(1) 碧南市まなびさぼーと中学生の部について

事務局から参考資料2により、まなびさぼーと資金中学生の部について説明。

委員から中学生の部についての補足説明あり。

（質疑なし。）

## 9 閉会

閉会を宣言。